事例No.	2861
公表年度	R5
団体の属性	都道府県
団体名	山口県

事例区分	行政改革

タグ	・新たな政策手法の確立・活用 ・人材確保・育成

事例種類	人材確保・育成

事例内容・タイトル

地域活性型インターンシップ推進事業

出典

地域づくり人材の養成に関する調査研究会（第5回）

都道府県名	山口県			
事業名	地域活性型インターンシップ推進事業			
目　的	地域の関係機関等と連携して地域活性化に向けた取組を実施する高等学校等に経費を支援。			
経　緯	普通科高校を対象に、平成２４年度までは「企画・研究型インターンシップ」（地域の大学、地元の企業や自治体等と連携して、生徒の学習内容や将来の進路希望に応じた共同研究や共同開発を行う取組）、平成２５年度は「１次産業インターンシップ」（地域の事業所、大学・研究機関、自治体等において、生徒の学習内容や将来の進路希望に応じ、６次産業を視野に入れた１次産業に関する一体的な就業体験を行う取組）を実施したが、地域社会と連携したより幅広い体験活動を可能とするために、両事業の要素を統合し、平成２６年度から「地域活性型インターンシップ」を実施することとなった。		
予算規模	100 万円以上 200 万円未満			
開始時期	平成 26～30 年度	受講規模	1,000 人程度	
実施形態	通学型、オンライン型（Zoom や Webex）			
受講者属性	年代	年齢・・・30 代未満		
	職業	職業・・・無職、その他		
受講対象	その他			
効果検証	参加者アンケート実施、外部評価実施			
成果指標	設定なし			
目標等	各期目標設定			
運営方法（主体）	都道府県の職員を中心とする運営			
修了生への対応	特になし			
修了生との関係	本事業を経験した生徒が、将来的に就職又は進学するにあたり、県内に留まり、引き続き地域の活性化に貢献することを期待している。			
修了生の事例把握	把握していない			



出典：やまぐち総合教育支援センターホームページ